

通信 シルバー 秩父

平成28年5月20日号

28年度事業と秩父市シルバー人材センターの発展について

少子高齢化が進む中で、平成20年をピークに日本の人口は約百万人減少しています。また、景気についても今回の熊本地震の影響によって、企業や消費者のマインドがより冷え込み、生産の空洞化が加速するリスクを指摘する予測も生じています。

これらの不安定な情勢においても、センターの持続的発展のためには、会員の獲得、就業の拡大が重要となります。平成28年度は、請負はもとより、課題である派遣事業の拡大を行っていきます。

国では一億総活躍社会の実現に向けて、様々な取り組みがなされていく中で、「シルバー人材センターの臨時的・短期的・軽易という業務範囲限定の要件緩和など、地域の実情に応じた高齢者の社会参加を促進するための制度の見直しを検討する」と掲げ、特に派遣・職業紹介に言

及した要件緩和による活躍を謳っております。

さらに、昨年、閣議決定された「日本再興戦略2015」では「多様な雇用・就業機会の創出のため「シルバー人材センターの職域拡大などの機能を強化することにより高齢者が活躍する機会を拡大を図る」としており、シルバー事業の役割は一層重要となつてきております。

これらの社会的背景のもと、会員の皆様には、長年、培ってきた知識と経験を活かした就業によって、これまで以上の活躍が期待されています。このほか、就業と並びセンターの目的である社会奉仕活動への取り組みも、高齢者の活躍の視点から益々、求められています。

派遣事業について

現在、派遣元事業主である「公益財団法人いきいき埼玉」の秩父事業所として一般労働者派遣事業に取り組んでいます。派遣事業では、会員と「公益財団法人いきいき埼玉」が労働契約を結ぶことで雇用となります。

請負と異なる点

- ・発注者の指揮命令を受ける。
- ・労災保険が適用になる。
- ・配分金（雑所得）でなく、給与所得となる。

お客様の満足度を検証

秩父市シルバーでは、会員の就業に対する意欲啓発及び提供するサービスの質の向上に活かすことを目的に平成24年度から毎年、お客様満足度調査を実施して参りました。

今回のデータを見ますと、会員の仕事ぶり、仕事の出来栄えについて、約93%の方が「満足」、「ある程度満足」としています。「安い」が約87%で、概ねシルバーの就業が評価されているものと考えられます。

このようにお客様の意見・感想では、感謝の言葉、お褒めの言葉などが比較的多い中で「就業時間ギリギリ、遅刻もある。」「人により技術のばらつきが目立つ。」などの厳しい意見も寄せられています。

発注者の満足度向上に向けて、お金を頂いている以上、シルバーだからという状況に甘えず、常にプロ意識をもって就業に徹することが大切です。

芝桜まつり終わる

今年の芝桜まつりも無事終了し、全体で5万5千人（昨年比9・8%減）の入場者を数えました。今年は例年より温暖だったため開花が早かった反面、ゴ

ールデン・ウィークには花の盛りを過ぎてしまい、それに伴い人も減少してしまいました。そのような状況の中でもシルバーの会員には、入園券販売、駐車場整理、トイレ等清掃、売店等、約百名の皆さんに頑張っていたいただきました。大変お疲れ様でした。



新会員紹介

次の方たちが新しく仲間になりました。宜しくお願ひします。(敬称略)

三月

新井恒子 加藤泰男 鈴木康男

笠原富之助 今井ウキエ

強矢まゆ美 三上喜行

四月

島田まり子 原島史江 横田秀夫

大澤 博 増田 實 小針政夫

宮城重夫 齋藤不二雄

お知らせ

シルバー定時総会

秩父市シルバー人材センターの平成28年度定時総会を6月22日(水)午後2時に秩父地域地場産業振興センターにて開催します。

案内、資料等は後日郵送します。その際、同封の用紙を用いて出欠の有無をご回答ください。なお欠席の方は、「委任状」または「議決権行使書」の記入もお願いいたします。大勢の方の参加をお待ちしております。

熱中症見舞金制度を拡充

この制度は会員が就業中や就業場所への行き帰りにおいて、熱中症により死亡、または入院した場合に見舞金を払うものです。

今回は、新たに1泊2日の入院についても対象を拡大した制度となりました。
(掛け金は事務所負担)

- 見舞金
- 死亡 10万円
- 入院 1泊2日 3万円(新規)
- 2泊3日以上 5万円

自転車安全利用講習会

自転車に関連する交通事故は全事故の約2割を占めています。道路交通法の改正により自転車

の悪質な違反(3年以内に2回)には有料の講習が義務付けられました。

自転車で就業先や事務所に来られる方はぜひ受講してください。

日時 6月6日(月)
午前9時~12時

場所 秩父中央自動車学校
(センターに送迎バス用意有・8時40分出発)
定員 50名

申込締切 5月31日(火)
定員になり次第締め切りますのでお早めに申し込みください。

お弁当・お土産付きです。詳細は、別添チラシをご覧ください。



「親睦会」総会開催される

4月13日に福祉女性会館で開催されました。

役員は全員留任です。(敬称略)
会長 今井昭夫
副会長 黒沢友一 若林睦子

会計 岡本 清
書記 山下ヨシ子
監事 平野義次 上林靖男

「フランチナ会」総会

4月11日に福祉女性会館で開催され、役員が改選されました。
会長 笹本豊治

副会長 根岸久太郎
会計 山下ヨシ子(新任)
書記 引間たけ子
監査 黒沢友一
(新任以外は留任)

会員だより

秩父地方の城跡を巡って ②

上林 靖男

秩父地方の城址巡り、二回目の今回は小鹿野町飯田字城山・日尾城跡を紹介したい。
日尾城跡は県選定重要遺跡になっている。城跡への登坂ルートは6ルートあるが、今回は沢登の馬上ルートを紹介したい。麓から標高556mの山頂まで大人の足で30~40分程の道程だ。西武観光バスの馬上バス停(小鹿野町役場~長沢)を降り、道端の標識に従い、直ぐ沢道に入る。巨岩の続く沢道を暫く登ると、今度は山肌を縫う細道を慎重に登る。反対側は深い沢で足元が竦むようだ。さらに進むと一段と大きな巨岩だ。巨岩の上が出曲輪(でくるわ)呼ばれている所だ。程なく牛首峠の山頂部近くに出た。ここは左右に分断した高さ5m程もある堀切、昔はここに木橋が架けられていたという。木梯子を登ると城跡の尾根に出る。程なく四段の平

坦地・本丸跡だ。さらに一段高い左手に一の曲輪、右手に二の曲輪・三の曲輪とある。一の曲輪跡が頂上だが、ここには「史蹟日尾城之碑」、「物見の松」といわれる古い赤松、石宮などがあり、眼下に広がる眺望が素晴らしい。まさにここは、岩山の上に構築された天然の要害だ。

さて、北条氏時代の初代城主は諏訪部遠江守定勝という。一五七〇年二月、武田勢がこの城跡に攻め登った際、酒を飲み寝込んでしまった城主に代わり、奥方が軍配を取り、武田勢を打ち負かしたという「猛妻伝説」がある。二代目城主は子の宗右衛門定吉である。

さらに、日尾城周辺に伝わる伝承として、「殿谷戸(とのがやと)」、「根古屋(ねごや)」という地名が残る。また、諏訪部氏が氏神として勧請したものと伝えられる、筒粥神事で有名な「諏訪神社」がある。さらに、日尾城落城の際、城の女たちが集団で自害した「じげえ岩」、飛び込んだ淵を「乙女が淵」と呼んでいる。

会員だよりの原稿を募集します。テーマは自由。日頃より心に有ることを文字に表してみませんか。